



さく風



【学校教育目標】 自ら学ぶ意欲と 豊かな創造力を持ち たくましく生きる

「後期がスタートしました！」 ～ “しつけ” について考える ～

校長 上野 精嗣

後期の本格的なスタートに際し、保護者・地域の皆様には、PTA 環境整備活動や2学年の職場体験等々でお力添えをいただき誠にありがとうございます。この場をお借りしてお礼申し上げます。

さて、今号では“しつけ”について考えてみたいと思います。

「躰」という漢字を分解すると、「身」と「美」になり、「身だしなみを美しくする」と解釈できます。元京都大学教授で、幼児の言葉の発達の第一人者であった、故岡本夏木先生の著作に、「しつけ」について書かれている興味深い文章があります。先生は、「『躰』という字がもたらす意味よりも、『着物の仕付け』を背景とする意味のほうが、子どもをしつける過程の本質をよく表しているのではないかと述べています。「しつけ」という言葉は、もともと「着物を仕付ける」ということに結びついて成り立ってきた言葉であることを受け、「しつけ」という言葉の本質について言及されたものでした。

ご存知のように、「仕付け」とは、着物の形が整うよう、仮に縫いつけておくことを言いますが、そこで大切なことは、着物がやがて縫いあがると、仕付けの糸がはずされるということ、仕付けの糸はそこにあってはいけないものになるということです。

*

五歳から七歳の子どもたちは、いよいよしつけ糸をはずしはじめる年齢にあたります。それまでは親が外側から枠組みを与えて、子どもに行為や生活習慣をかたちづくらせていたのですが、いよいよその枠をはずして、子どもが自分の力で自らの行為や生活習慣を生み出しはじめる時期に入っていきます。

「しつけ糸をはずす」ということは、いうまでもなく、子どもを本人の自律にゆだねることです。しつけとは、もともと自律に向けてのしつけなのです。外からの強制によって社会のきまりをあてがうことよりも、むしろそうした外的強制をとりはずすことをめざすものです。しつけが不要になるようにしつける、とってよいかも知れません。

このように述べてきますと、私のいう「しつけ」は、読者の方々が一般に「しつけ」ということばから受けとっている意味とかなり違っているといわれるかもしれません。ふつうは、「しっかりと」とか「きちっと」「きびしく」することこそがしつけの第一の目的におかれるのではないのでしょうか。それに対して、私のここで言っている「しつけ」は、そういう外からの規制をとりはずして、不要なものにしてゆくことこそ、しつけのねらいなのだと言っているのですから。とまどいを与えるようで申しわけないのですが、しつけの中で、そのねらいが見落とされていたら、それは結局外見だけのしつけ、子ども不在のしつけに終わってしまうと思うのです。

【岡本夏木著：幼児期—子どもは世界をどうつかむか（岩波新書 新赤版 949）新書】

*

「しつけとは、やがてそれがはずされるものであるという前提に立って行われるべきもの」「仕付け糸を抜いて、はじめて完成」という考えにはっとさせられます。

残り半年を切った令和5年度、お子様の生活リズムや食生活、感染症や事件・事故の予防も含めた、規則正しく健康で安全な“生活”、そして子どもたちが未来を生き抜く資質・能力を身に付けるための計画的な“学習”の両面について、私たち大人が“しつけ”を「糸を抜く」という目標をしっかりとって行いたいものです。

大成功！第76回鹿追中学校文化祭



コロナの5類移行により、観客の制限を一切設けない文化祭となりました。可動式椅子が動かないなど様々なハプニングがありましたが、子どもたちの頑張り、関係機関、地域・保護者の皆様のおかげで中身の濃い充実した文化祭となりました。

マナー講座

KIDO ライフデザイン研究所の、城戸和子 氏を講師にお迎えして、マナー講座を行いました。初対面の時の第一印象がとても重要であることや、中学生が身に付けておきたい5つの習慣、好感度が上がる挨拶など、社会に出るときに役立つ様々なことを教えていただきました。



鹿高生インターンシップ

鹿追高校の1年生4名が、2日間にわたり、教師の仕事学びました。2日目の1時間を使って、全学年の中学生に向けて、高校生が考える高校生活、高校選び、友人関係等々についてプレゼンをする授業を行いました。先輩のアドバイスに真剣に耳を傾けていました。

職場体験学習（2年）

2年生が、町内17の事業所にお世話になり、様々な「仕事」を体験をさせていただきました。学校に戻ってきた生徒たちは、口々に「楽しかった」と感想を述べていました。勤労の喜びを肌で感じる事ができたようです。ご協力をいただいた事業所の皆様、誠にありがとうございました。



第2回PTA環境整備

PTA 会員、テニス部、陸上部、創作部、バスケット部の皆さんのおかげで、落ち葉や枝などをきれいに撤去し、美しい環境にすることができました。部活の大会等も重なり、参加人数が若干少なく感じられました。「子どものために！」を合言葉に今後も活動していきたいと思っております。お力添えを！





11月行事予定



日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
1	水	安全点検 3年こども園訪問授業 SC来校 国際理解教育研究会(大空学園)	16	木	
2	木	進路説明会 16:00~	17	金	定例専門委員会 管内教頭会研究大会
3	金	町文化祭記念式典 バレー2次キャンプ予選	18	土	全十勝シングルステニス大会 全十勝バスケ1年大会
4	土		19	日	
5	日	英語検定2次	20	月	定時退勤日 分掌・学年部会
6	月	定時退勤日 ib研修	21	火	管内サークル合同研準備
7	火	中文連作品搬入	22	水	SC来校 移動図書 管内サークル合同研(足寄) 西南部中体連理事会
8	水	3年学力テスト(総合C) SC来校 移動図書 町校長会議 職員会議	23	木	全十勝インドアテニス大会
9	木	とち教育講演会(ZOOM) 養護教諭西部ブロック研修会	24	金	幼小中高一貫会議 研修講座(体育) 道公教研修会(札幌)
10	金	道中研引継(札幌) 管内教頭会研修部会	25	土	バレー選抜優勝大会
11	土	十勝子ども大会 小学校学習発表会	26	日	
12	日		27	月	定時退勤日 校務運営委員会
13	月	校長最終退勤日 研修講座(美術) 3学年三者面談(~24日)	28	火	
14	火	町一貫教育研究大会(鹿追高校) ※全学年 12:35 下校	29	水	管内キャリア教育研究大会 ※1,3年 13:30、2年 14:30 下校 西部中体連総会
15	水	定例専門委員会 ib研修 全十勝中体連理事会	30	木	

～ 部活動等大会結果 ～

【野球】

◇道東ブロック中学校秋季野球大会(10/7～8中標津町・別海町) **優勝**

1回戦：○4-3 ブレーブくしろ

準決勝：○1-0 訓子府

決勝戦：○4-3 足寄・本別・勇足

◇道央ブロック中学校秋季野球大会(10/21～22北広島市) **準優勝**

1回戦：○8-0 苫小牧啓北・明野 ※5回コールド

準決勝：○3-0 平岡中央

決勝戦：×2-6 東川・美瑛



【柔道】

◇全十勝中学校秋季柔道大会

・個人戦：中尾（1年）**3位**



【バレーボール】

◇全十勝中学校秋季バレーボール大会（10/21～22 芽室町総合体育館）**3位**

予選1戦目：〇2-0 足寄・本別

決勝トーナメント

1回戦：〇2-0 帯七・清川・川西

準々決勝：〇2-0 中札内

準決勝：×0-2 土幌・共栄・駒場

※北海道ジュニアバレーボールキャンプ
第2次キャンプ予選への出場権獲得



【ソフトテニス】

◇全十勝中学生インドアソフトテニス大会 1次予選（10/7 帯広の森テニスコート）

<個人戦> 三上・成田ペア **ブロック優勝**

※インドア最終予選会および全十勝シングルス大会への出場権獲得

【サッカー】

◇第9回4地区カブス交流大会（10/7～8 網走市）**5位**

【男子バスケットボール】

◇全十勝中学校秋季バスケットボール大会（10/22 帯広四中会場）

1回戦：×41-73 帯広緑園中



色づく秋！

秋が深まってきました。正門横の銀杏も黄色く色づいています。学級の花壇も片づけが終わりました。3年生でしょうか？マリーゴールドを植木にデコレーションしてくれました。とてもユニークでかわいいです。

